大学

	企画課管理用	管		Е		1
--	--------	---	--	---	--	---

推進主体	学長室経営企画課				
責任者	学長室部長				

5	分 类	頁	実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管		Е	①災害・非常時における危機管理体制の確立	令和 4 年度	令和 6 年度	なし

① 目的•内容

本学における危機管理体制に関しては、各対象リスクに向けて個別に規程やマニュアルが作成されているが、リスクによる対応準備の濃淡や視点にバラつきが見られるほか、法人の規程等との間に整合性が取れていない部分などがあり、各規程等の見直しが必要である。また、大学としての危機管理ガイドラインが作成されていないため、危機管理に対する全体のイメージを共有することができていない。以上のことから、危機管理を専門に扱うコンサルティング会社に依頼し、3か年計画として危機管理体制の確立を目指していく。

- ○1年目・・・現状把握、危機管理ガイドラインの作成、防災・災害対策関連規程の見直し
- ○2年目・・・防災・災害対応トレーニングの実施(予定)
- ○3年目・・・危機管理関連文書の見直し(予定)

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

危機管理ガイドラインの作成、各種規程・マニュアル等の整備、危機管理に対する意識の全学的な共有

3	③ ロードマップ						
年度	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
予定		現状把握、危機					

4)数値目標の詳細 <mark>※設定できない計画については記載不要。</mark>							
\angle	指標の名称			指標の定義(計算式/説明)				
1								
/	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年 (2023年		令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標								
実績								
2								
\mathbb{Z}	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年 (2023年		令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標								
実績								

⑤ 実施	拖計画/実施報告	
年度	実施計画	実施報告/今後の課題
(2022年度)	(2)危機管理ガイドラインの作成 事務局の役割の明確化、平時に備えておくべき事項	当初の計画どおり、「学習院大学危機管理ガイドライン」 (令和4年11月14日施行)を作成し、大学ホームページで 公表した。同ガイドラインは、平時における事前準備のほ か、危機レベルを3段階に分けて、各レベルにおける対応 方針を明文化したものである。また、防災・災害対策関連 規程については、11月時点では見直し途中の段階であ り、令和4年度中の見直し完了に向けて引き続き取り組ん でいく。 ★進捗段階:「実施展開」
(2023年度)		令和5年度は、令和4年度に見直した「学習院大学危機管理ガイドライン」に基づき、各個別マニュアルの見直しを実施した。また、同ガイドラインの内容に関する研修を実施した。 なお、作業班向けの研修は、上述の個別の個別マニュアルの見直しが完了後、実施する必要があることから、対策本部向けの研修と併せて、令和6年度以降の実施を検討する。 ★進捗段階:「実施展開」
(2024年度)	(1) 危機管理ガイドラインの説明会 策定した危機管理ガイドラインの目的や基本方針を 全学に周知する機会として、標記説明会を実施する。 (2) 災害対策本部向け訓練 災害発生時に的確な対応を執ることができるよう、災 害対策本部向け訓練を実施する。	
令和7年度)		
令和8年度)		
(2027年度)		